



# 金曾木だより

台東区根岸4-16-22 TEL 03(3876)3701 FAX 03(3871)9507  
<https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310218>

令和6年度 5月号  
台東区立金曾木小学校  
校長 大木 毅  
令和6年 4月30日

「自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子 自分のよさを伸ばす子」

## 『5つの『あ』の定着を』

校長 大木 毅

風薫る5月を迎えました。温暖化の影響からか暑い夏となりそうですが、今月はさわやかな日々を期待したいところです。

金曾木小に参りまして、はや1ヶ月が経ちました。「元気で明るい素直」という3拍子揃った子供たちに出会え、感謝の気持ちでいっぱいです。教職員をはじめ本校に携わる皆さんが、熱心で誠実な方々でうれしく頼もしい限りです。子供たちの持っている力を引き出し、伸ばせるように日々の教育活動に邁進してまいります。

さて、金曾木小には、「5つの『あ』」が掲げられています。

### 1. 『あ』いさつ

正門では、あいさつ当番が元気いっぱいのあいさつをしてくれています。それに応えるように大きな声でのあいさつが返ってくると嬉しい気持ちになります。私も毎朝、正門に立ち、あいさつを続けます。

### 2. 『あ』つまり

始業式では、予定の時刻より早くに全員が整然と集まっていました。避難訓練でも肅々と行動ができ、適切な集まりができていて感心します。継続していきます。

### 3. 『あ』とかたづけ

下駄箱や教室の椅子のしまい方を見ると、学校の落ち着き度が分かりますと言われます。靴がそろっているか、教室を離れる際には椅子がしっかりと入っているか確認させます。

### 4. 『あ』たたかい言葉

相手を思いやる言葉、優しさにあふれる言葉を聞くと、お互いに気持ちが温くなるものです。そのため、自分を大事にして、仲間も大事にする子供たちを育てていきます。

### 5. 『あ』きらめない心

なかなか物事は思うようには進まないものです。すぐに上達すればいいのですが、そうはいきません。そのような時こそ、最後の最後まであきらめない粘り強い気持ちを持てるよう指導します。

5つの『あ』の定着は、学校の中だけで身に付くものではありません。ご家庭の中でも声をかけ、手間をかけ、身に付けることができますようご協力をお願いいたします。

「当たり前前」のことが「当たり前」にできる子供たちこそ、健全に成長していきます。金曾木小の5つの『あ』は、決して難しいことを言っているわけではありません。しかし、意識して行動で表す努力を怠ると、身に付くことができないものです。

学校と家庭・地域が連携して、一体となって、金曾木っ子の健やかな成長を目指し、指導を重ねてまいります。引き続きのご理解・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。